



教育目標

- (1) 一人ひとりの個性を生かし、学ぶ意欲や創造性を育む
- (2) 豊かな人間性や社会性を育む
- (3) 健やかに生きるための丈夫な体を育む
- (4) 産業社会の発展に貢献できる力を育む

豊かな人間性

- ・道徳、道徳プラス、公共を中心に、自他共に認め合い、慈しむ心の育成
- ・体験的活動の充実を図り、豊かな心の育成

健康・体力

- ・部活動運営方針に即した健全な活動
- ・安心・安全に対する指導の充実
- ・基本的生活習慣の確立

資質・能力の育成

何ができるようになるか

- ・基礎的・基本的な知識及び技能を習得し、様々な場面で活用することができる
- ・変化の中から課題を見だし、解決へ導くことができる
- ・多様性を尊重し、協働して社会の発展に寄与することができる

何が身についたか

- ・身につけた知識や技能を、校内外を問わず活用することができる
- ・変化する状況を的確に把握し、新たな課題を主体的に解決する手立てを見いだしている
- ・他者を理解して互いに高め合い、地域や社会に貢献することができる

生徒の実態

- ・学習習慣が定着していなかったり、学力を伸ばし切れていなかったりする生徒がいる
- ・自己の能力を過小評価してしまっている生徒がいる
- ・基本的生活習慣や挨拶、マナーの向上を図って欲しい生徒がいる
- ・行事など主体的に活動できる生徒がいる

生徒の発達をどのように支援するか

- ・多様な実態を踏まえ、個々が抱える課題に応じた、きめ細やかな指導を行う
- ・情報の共有と共通理解のもと、組織的な対応を図る
- ・SCやSSWなど外部機関と連携し、適切な支援を行う

目指す生徒像

- ・基礎学力が定着し、資格取得に積極的に取り組める生徒
- ・自己肯定感を持ち、様々な活動に主体的に取り組める生徒
- ・規範を守り、規律正しい生活ができる生徒
- ・言語活動能力が高く、チャレンジ精神にあふれた積極性のある生徒

何を学ぶか

- ・習熟度別授業の導入や個別最適な指導など、基礎・基本を中心とした授業展開
- ・3学科の魅力を最大限に引き出す、特色ある授業づくり
- ・多様な進路選択に応えられる、柔軟性に富んだカリキュラム

どのように学ぶか

- ・習熟度編成やT・Tを取り入れ、かつICT機器を活用して、個に応じたきめ細やかな指導
- ・所属学科の特色を生かし、社会の諸課題を解決できる能力を身に付ける
- ・生涯にわたり、見方・考え方を自在に働かせることができる能力を身に付ける

実施するために何が必要か

- 校内研修の充実 ○適時・適切な対応 ○チーム対応 ○いじめを許さない学校
- 教育支援コーディネーターを中心としたSC、SSW、外部機関との連携 ○家庭と連携
- 地域との連携 ○中学校との連携 ○生徒の状況の把握

安心・安全

- ・安心で安全な生活環境の確保
- ・教育活動全般にわたり、安全の確保
- ・危機管理マニュアルの定期的点検と見直し
- ・万一来襲したシミュレーションや訓練

地域と連携した学校

- ・常陸大宮市と地域連携事業
- ・各種イベントへの協力
- ・幼小中学校との幅広い交流
- ・ホームページ等による積極的情報発信